

症例 1

65歳男性

再発 A-com AN

【現病歴】

23年前にSAH発症し他院でクリッピング術施行（詳細不明 画像なし）。その後フォローアップなし。物忘れが気になるため前医紹介。3DCTAにて動脈瘤の再発が疑われたため治療目的に紹介となる。

【既往歴】

高血圧，脂質異常症，耐糖能異常：内服加療

【家族歴】

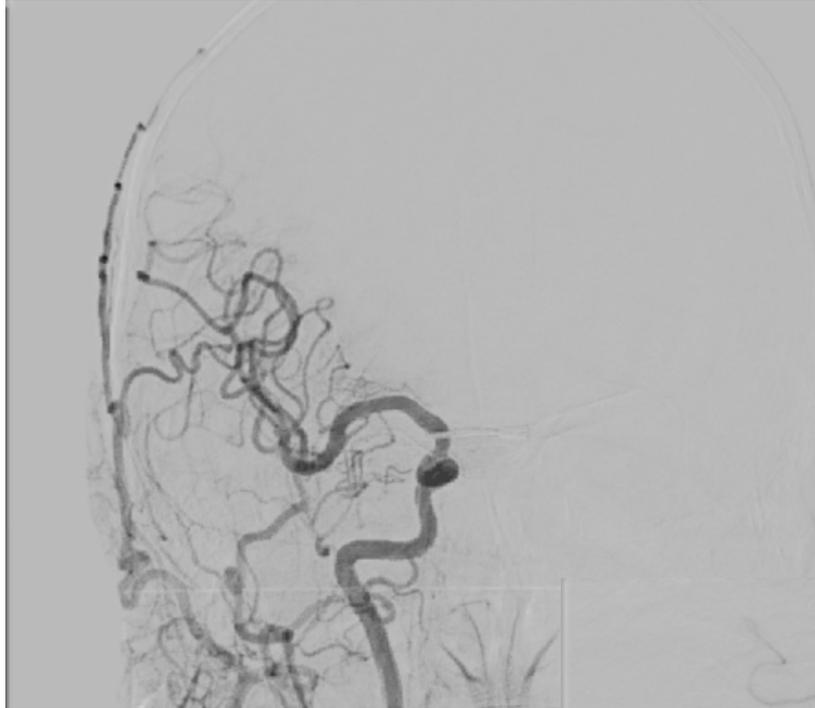
SAHなし，動脈瘤なし

【現症】

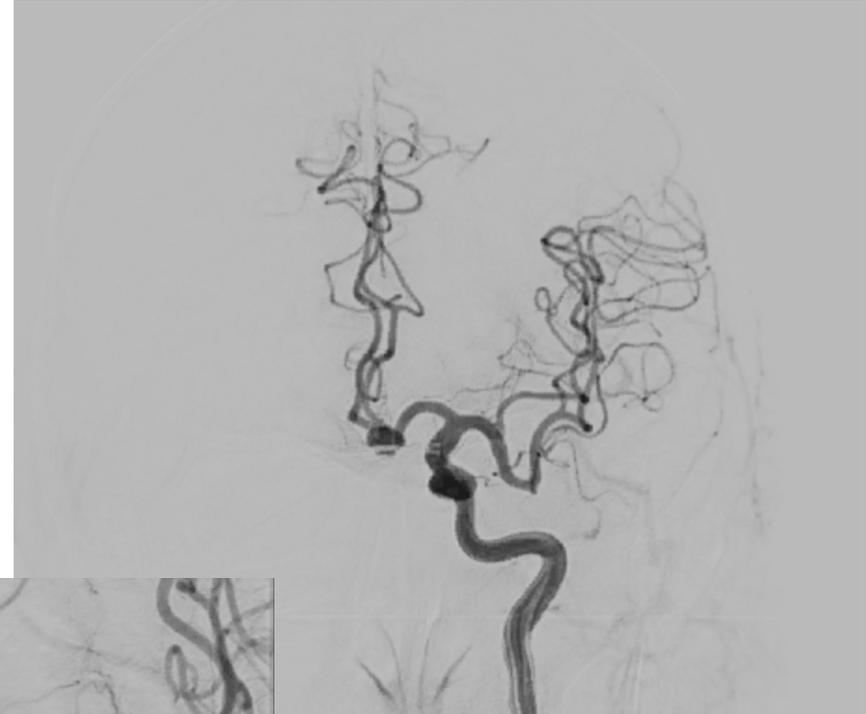
意識清明，MMSE29/30，FAB 15/18（年齢相応）
左嗅覚なし 右嗅覚あり



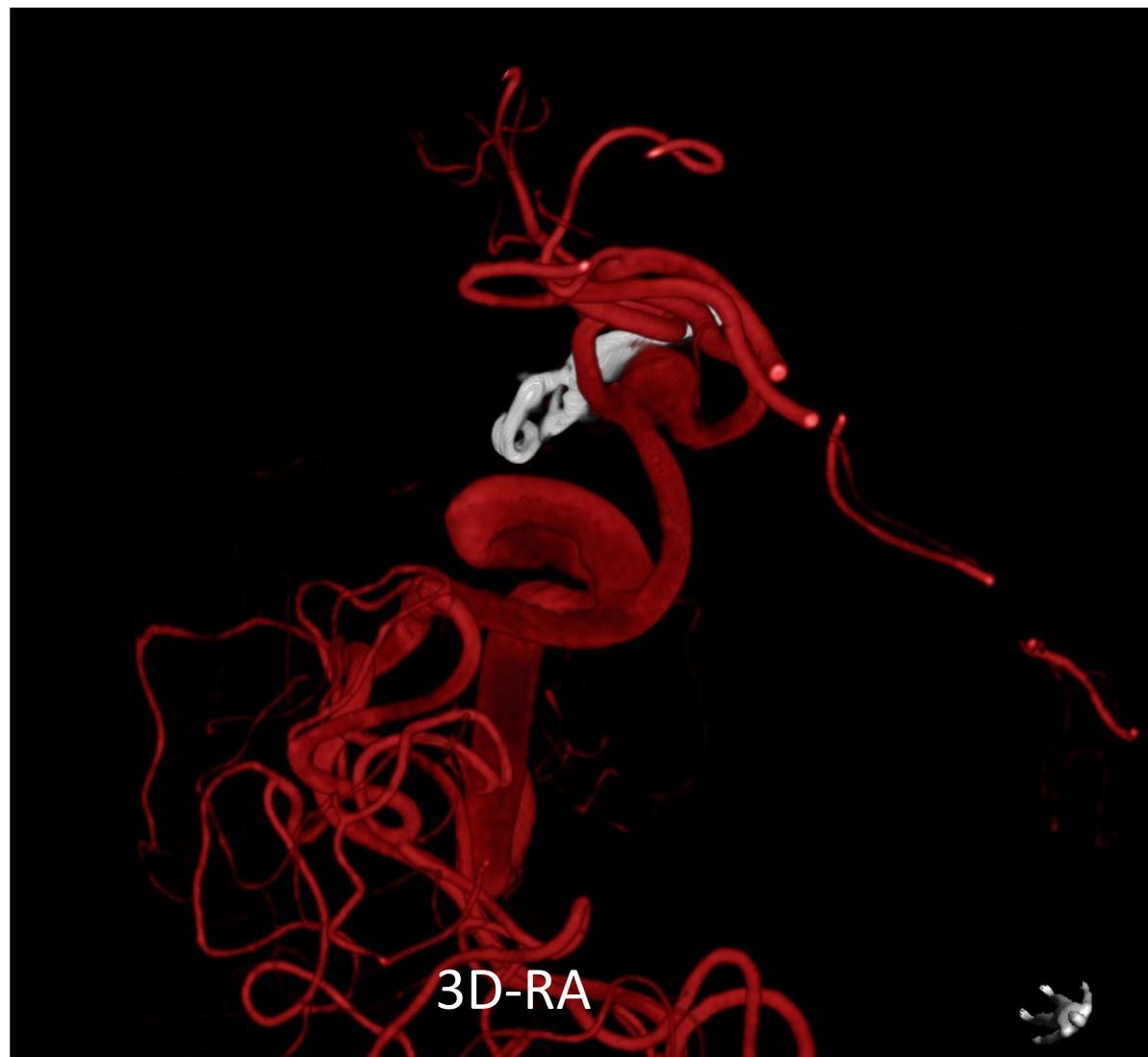
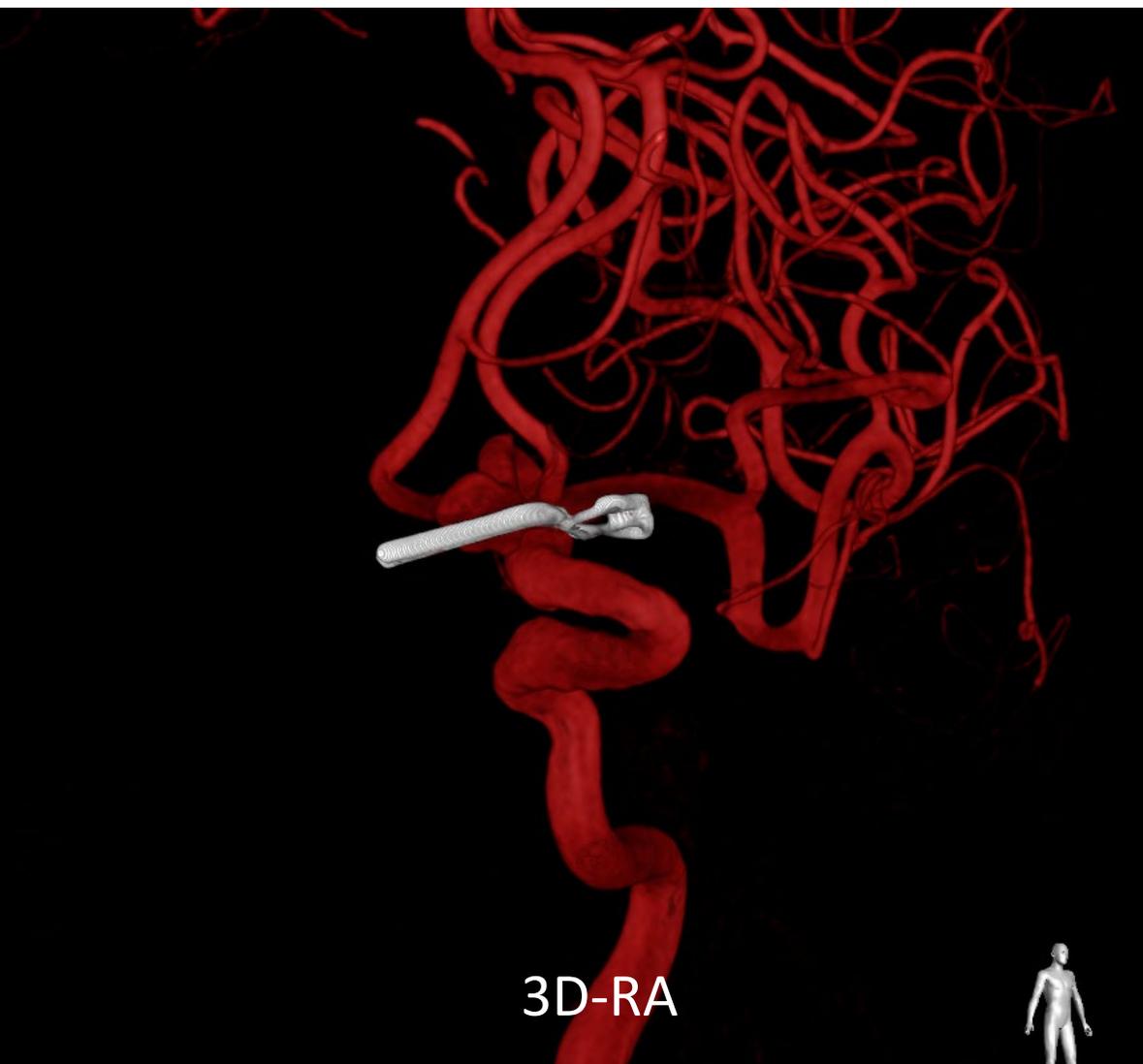
R. ICAG

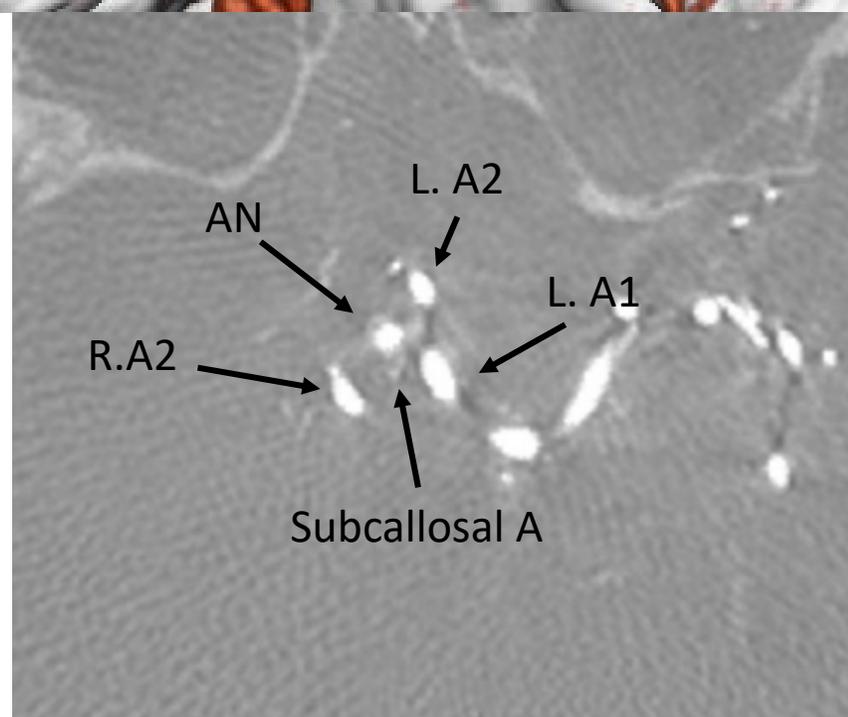
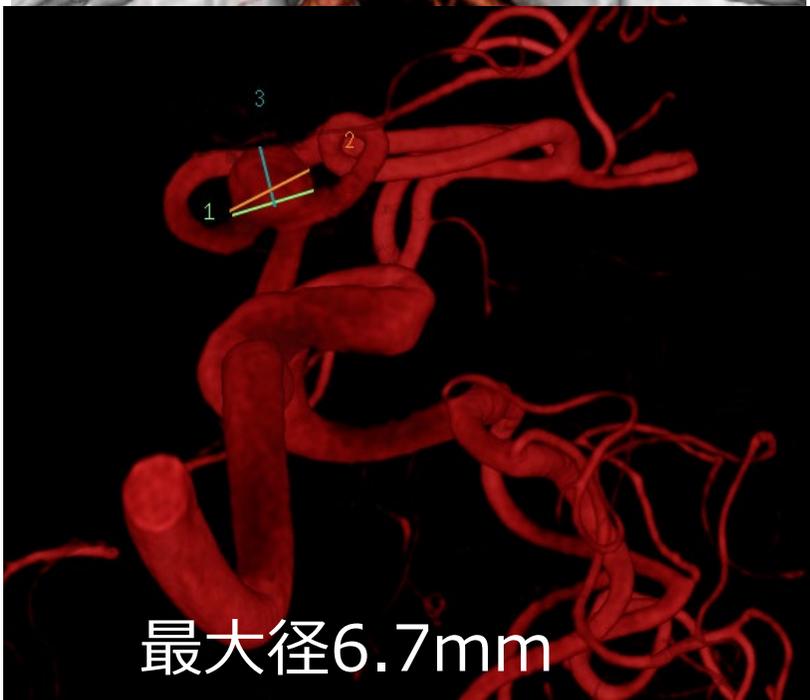
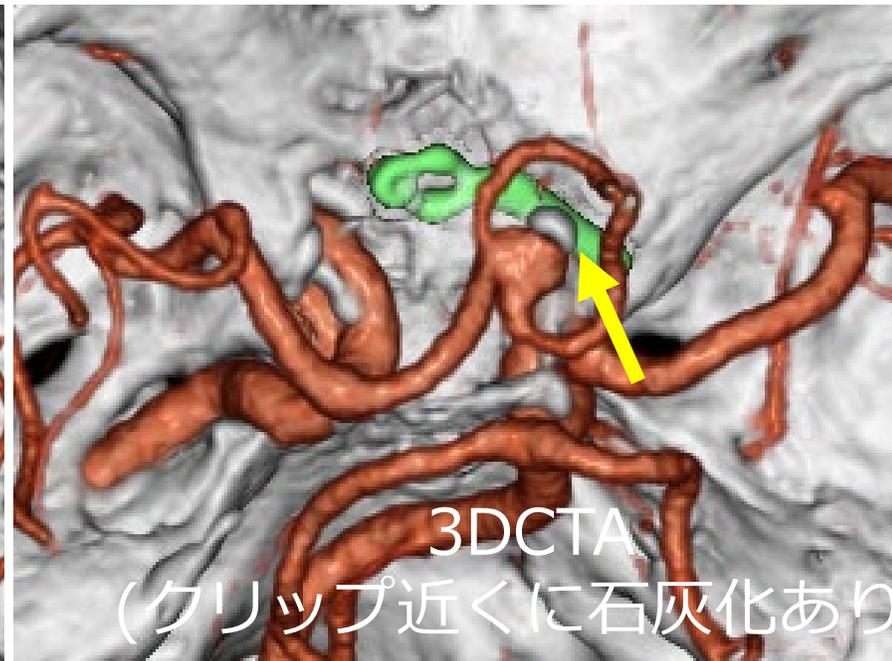
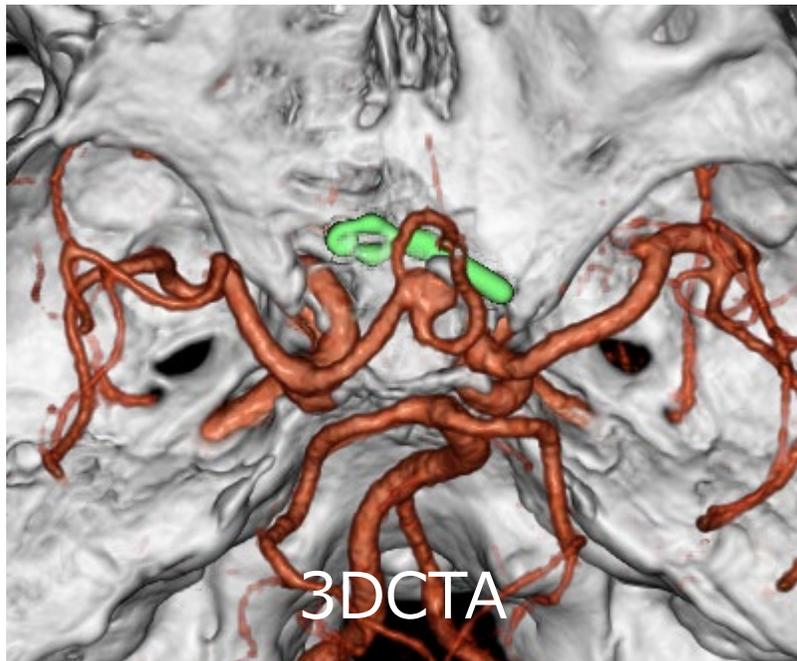


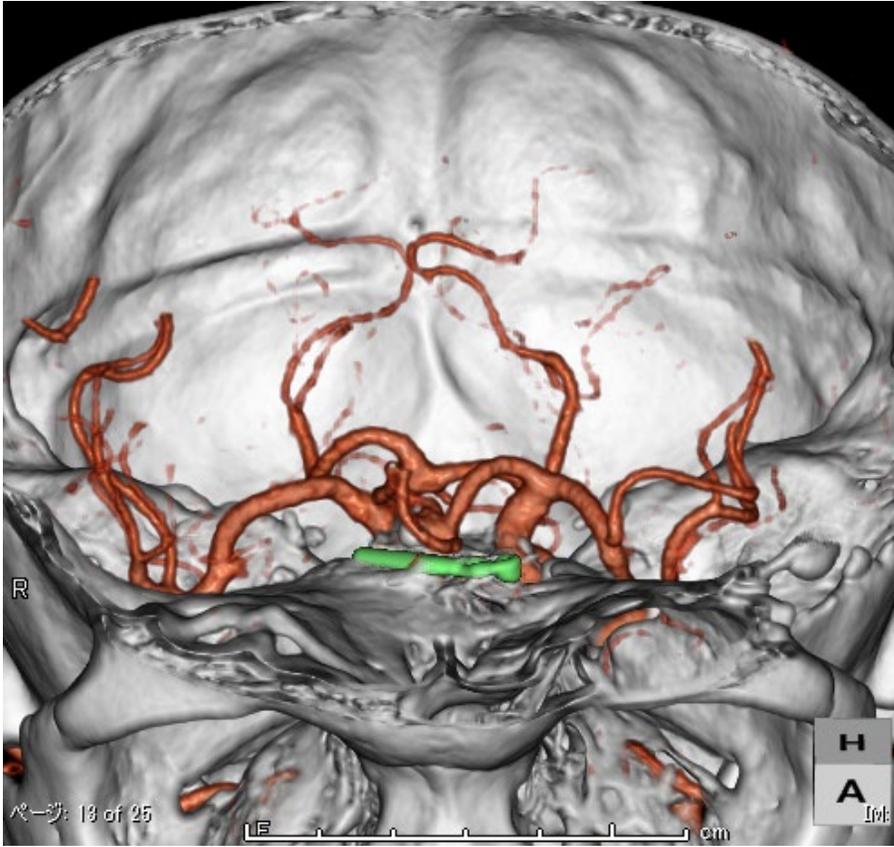
L. ICAG



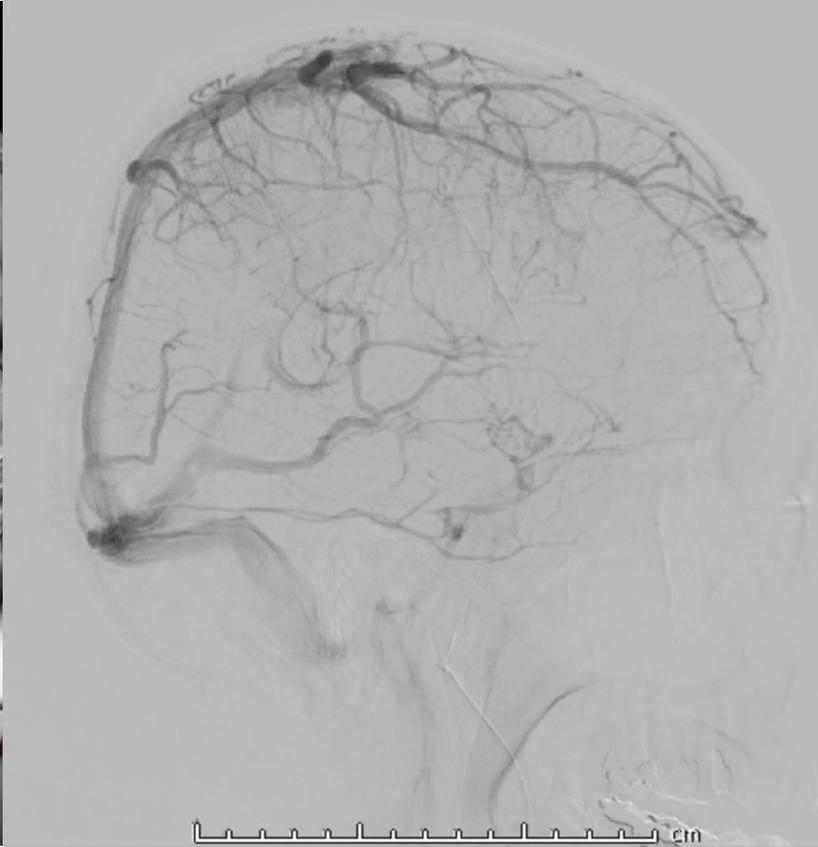
L.ICAG (LAO)



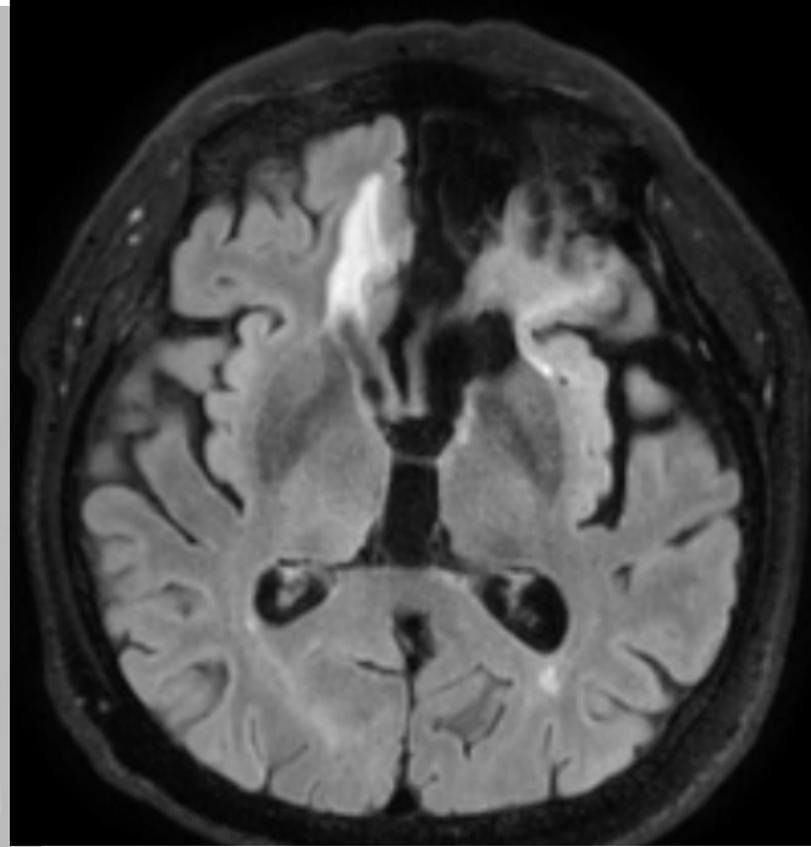




3DCTA : frontal baseに接する



Frontal bridging vein(はLarge frontal vein



MRI

本症例のポイント

- A-com再発瘤
- Wide neck, Cross flowなし
- 瘤に石灰化あり
- 前頭蓋底の硬膜に癒着ありそう
- 左嗅覚なし
- 開頭か血管内か？
- 開頭の場合クリップを外す必要があるか？
- アプローチは？